



「よく光る 高嶺の星や 寒の入り」～村上鬼城～

校長 重信 廣行

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。

日の出が遅い今、夜明け前に空を見上げると、満点の星を目にすることができます。月が残っていれば、冬らしい澄んだ光を放ちながら静かに佇んでいます。「高嶺の星」がなるほどなあ、と感じられた句でした。また、今年の寒の入りは、小寒から立春の前日1/5～2/3となります。なかなか冬に空を見上げることもなかったのですが、ここ徳之島は、気温が低くても15度くらいです。他ではできない体験ができます。



1月17日家庭教育学級の「魚のさばき方教室」に同行しました。1月とは思えない暖かさの中、前泊漁港の施設が会場でした。定刻になって、指導者の皆さんのあいさつが終わるとすぐに活動に入りました。子どもたちは、氷の入ったトレイから、自分の好きな魚を選んで持って行きます。まあ、これが立派なマダイ。50cmほどあったでしょうか。片手では持ちきれず、両手がかかえて運びます。まずは、うろことり。次に、包丁で三枚に下ろしていきます。子どもの力では難しいところを助けてもらいながら、さばくことができました。1匹のマダイが、食べられる食材になるまでどれくらい手がかかるのか、体験しながら理解できたと思います。トレイの中のマダイを見ながら、「気絶してるの？」と聞く幼稚園児がいました。他の生き物の命をいただくことで、自分たちの命が維持されていることに気付いてくれれば、と思います。感謝して食べることの大切さを学んで欲しいです。



26日には、「人権の花 閉会式」を人権擁護委員をお招きして開催しました。1学期に開会式を行い、思いやりの心を育てましょうと、話したのを覚えています。そのシンボルとして、ひまわりの種を全児童が花壇に植え付けしました。水かけなど世話をし8月に咲きそろいました。暑い夏でしたので、2学期まで花が持ちませんでした。余った種を東側の壁の下や、幼稚園の南側の空き地に植えたところ、10月頃再度花を咲かせてくれました。暖かい徳之島ならではの、だと思えます。手をかけただけ、きれいな花をさかせてくれるひまわりに優しい気持ちを持たせた子どもも多かったのではないのでしょうか。



いろいろな体験を通しての気づきや学び、子どもの頃に覚えた新鮮な感覚は、これからのものの見方や活動の意欲へと繋がっていきます。子どもたちが感性を磨き、自信を持てるよう様々な活動を工夫していきたいと思えます。

2・3月の行事予定

4日(水)	はこぶっく来校 SC来校 新入学児童保護者説明会	2月25日(水)	授業参観(学習発表) 学年末PTA
5日(木)	特別支援学級交流学習会 おもなわぐんぐんデー	27日(金)	お別れ遠足 ・6年生を送る会
9日(月)	東部地区幼小中連携研修会	3月5日(金)	劇団四季公演(予定)
11日(水)	【祝】建国記念の日	6日(金)	特別支援学級閉級式
14日(土)	土曜授業日	11日(水)	はこぶっく来校 卒業式予行
17日(火)	クラブ活動(反省)	20日(金)	【祝】春分の日 PTA送別会(予定)
20日(金)	学校運営協議会 学校保健委員会 「島が聞こえる」コンサート	23日(月)	卒業式準備 面縄読書の日
21日(土)	家庭教育学級(コーヒー農園体験)	24日(火)	卒業式
23日(月)	【祝】天皇誕生日 おもなわ読書の日	25日(水)	修了式・離任式



ふれあいを通して

12月19日(金)伊仙町の国際ユースキャンプに参加されていた皆さんが面縄小に来て下さり、交流をすることができました。最初に、自己紹介も兼ねて一緒に給食を食べました。低学年の子供たちは、興味津々で、次々に質問をしていました。ちょっと恥ずかしそうにしていた高学年の子供たちも、フレンドリーなユースキャンプの皆さんのおかげで、だんだんと打ち解け、昼休みには、まるで以前からの知り合いのように、一緒にサッカーをしたり、ドッジボールをしたり、鬼ごっこをしたり、楽しく遊ぶことができました。皆さんが帰るときには、教室の窓から「See you.」「また来てね!」と大きく手を振りながら見送っていました。子供たちにとって、学びの多い、貴重な体験とふれあいの場になったと思います。



三学期スタートです!

1月8日(水)三学期の始業式が行われました。児童代表の2年生の澤歩寿さん、3年生の清原環奈さんが三学期の目標を発表してくれました。



「魚のさばき方」教室

先にも記載した「魚のさばき方教室」の様子です。当日は、伊仙町経済課の皆さんが準備をしてくださり、伊仙地区漁業集落の方々に指導していただきました。子供たちの楽しそうな様子をぜひ、御覧ください。



